質問に対する回答について

工事名）東北自動車道　八幡平橋補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	特記仕様書 P.20 金抜設計書 P.1 17-(28) ひび割れ注入工A 17-(29) ひび割れ注入工B ひび割れ注入工に関して、契約単価はm当りとなっておりますが、積算基準記載数量と実際の使用量に増減が生じた場合は設計変更協議の対象になりますでしょうか。ご教示願います。	設計変更協議の対象とはなりません。
2	特記仕様書 P.20～22 金抜設計書P.1 17-(29) 断面修復工B1・B2・C1・C2 断面修復工B1～C2は、特記仕様書により吹付工法となっていますが、積算基準では断面修復は左官工法で、吹付工法はありません。吹付工法はどのような工法をお考えか、吹付工法の施工歩掛（日当り施工日数及び機械・器具の構成）をどのように考え計上しているか、それとも見積を徴取しているのか、ご教示願います。	吹付工法による補修に要する費用は、貴社の施工計画に基づき算出願います。
3	特記仕様書 P.21・P27 金抜設計書 P.1・P.3 17-(29) 断面修復工E 特-(2) コンクリートはつり工C 構造上、桁端狭小部は桁端部伸縮装置の真下あたり、コンクリートのはつり及び断面修復は、橋梁上面からの作業となるため、通常のウォータージェットシステムを用いたコンクリートの除去や、吹付工法による断面修復ができず、特殊な工法で行うものかと思われますが、どのような工法をお考えか、それとも見積を徴取しているのか、ご教示願います。	桁端狭小部の施工方法は、貴社の施工計画に基づき算出願います。

4	特記仕様書 P.20～22 金抜設計書 P.1・P.3 17-(29) 断面修復工 B1・B2・C1・C2・D1・D2・E 特-(2) コンクリートはつり工 A～C 断面修復工（吹付工法)、コンクリートはつり工（ウォータージェット）において、積算上見込んでいるシート等による防護対策の面積をご提示ください。	設計図（68～71/76)「固定足場工参考図」より算出願います。
5	特記仕様書 P.20～21 金抜設計書 P.1 17-(29) 断面修復工 D1・D2 高性能防錆ペーストの塗布は左官工法なのか、吹付工法なのかご教示願います。	高性能防錆ペーストの塗布は、左官工法で計画しています。
6	特記仕様書 P.24～25 金抜設計書 P.2 19-(1) 交通規制工 車線規制Ⅰ×１・Ⅱ×１・Ⅲ×１ 車線規制の日当り断面交通量は 1.15,000 台/日未満 2.15,000 台～70,000 台/日未満 3.70,000 台/日以上 のどれにあたるでしょうか。ご教示願います。	断面交通量は 15,000 台/日未満が該当します。
7	特記仕様書 P.24～25 金抜設計書 P.2 特-(2) コンクリートはつり工 A～C コンクリートはつり工において、積算上見込んでいる使用水量・汚濁水等の発生量をご提示ください。	はつり工における使用水量・汚濁水等の発生量は、貴社の施工計画に基づき算出願います。
8	全般 工事費積算における資材単価、歩掛について、特別調査結果に基づいて積算する項目はありますでしょうか。ありましたら、項目と歩掛、資材単価をご教示ください。	工事費の積算に関しては、貴社の施工計画に基づき必要な費用を算出して下さい。